

1. 産業領域

自動車部品等を核とする自動車関連産業領域

2. 対象エリア

・核となる区域

備中から備前地域にかけての県南部（倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、岡山市）を中心としたエリアを核となる地域に特定し、県内各地にその経済効果を波及させる

・核となる事業者

岡山県自動車関連企業ネットワーク会議会員の自動車関連企業



3. 目指す姿（目標）

雇用や経済を支える基幹産業の強化

（1）現状の整理

自動車産業は電動化やSDV化により、さらなる変革と成長が見込まれ、グローバルな市場競争が激しさを増す中で、従来の事業領域を越えた連携の強化や技術促進を図ることが必要である。

（2）目指すべき目標（KGI）

①付加価値創出額

1,451億円（2023年度）
→2,041億円（2036年度）

②官民設備等投資額

2036年度までに総額255億円

③産業人材育成数

2036年度までに660人増加

4. 勝ち筋

（1）基本戦略

次世代モビリティへの技術転換と高付加価値化、生産性向上による労働力不足への対応、新分野への展開と攻めの市場開拓により産業基盤を強化する。

（2）投資の具体像

総額 255億円

（官：16億円、民：239億円）

＜主な投資目的＞

- ・生産能力の増強、生産効率の向上
- ・コスト削減、品質の向上
- ・新技術・新製品の開発

5. 政策手段

（1）課題

大規模投資の資金確保や次世代技術への対応、新分野進出へのノウハウ不足、生産性向上、技術提案機会の創出、産学官連携の強化、DXや自動化を担う人材の不足が課題である。

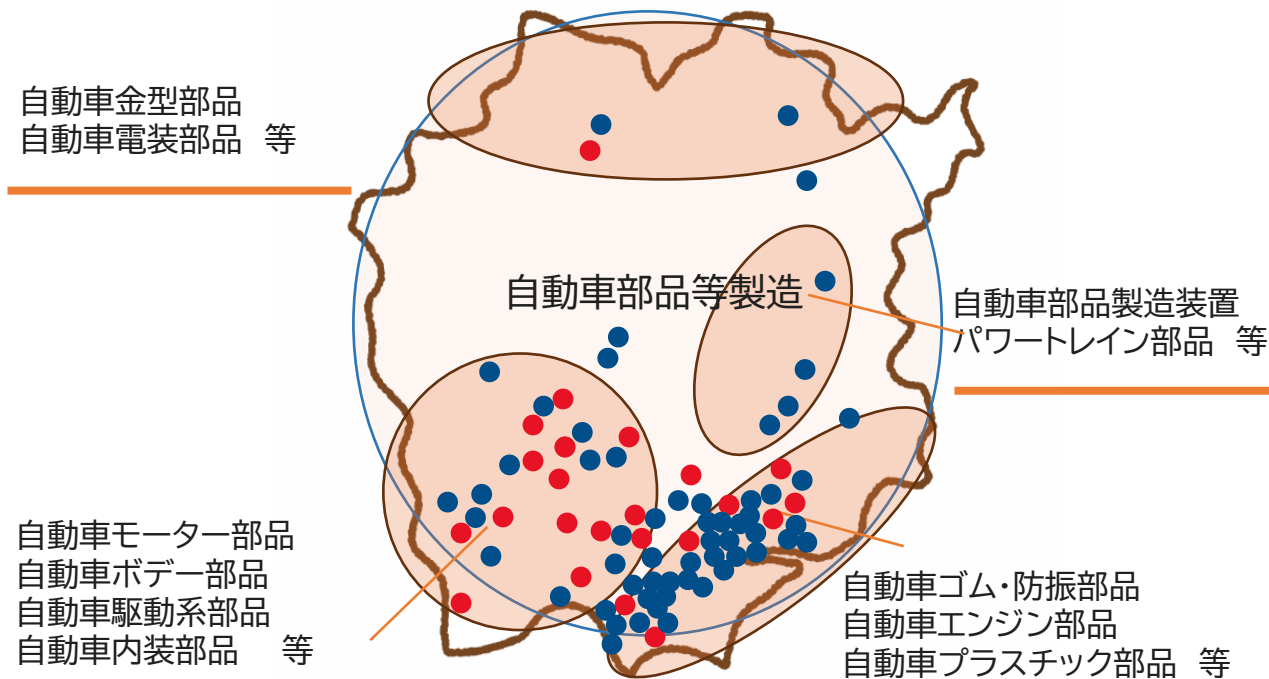
（2）政策パッケージ

- ・地域未来投資促進税制の活用による投資負担の軽減
- ・次世代技術開発及び新分野進出による新たな付加価値の創出
- ・伴走支援等による生産性向上支援
- ・展示会共同出展等による市場開拓
- ・産学官連携による開発環境の強化
- ・自動車産業分野の人材育成支援

岡山県 自動車関連分野における地域産業クラスター計画の概要

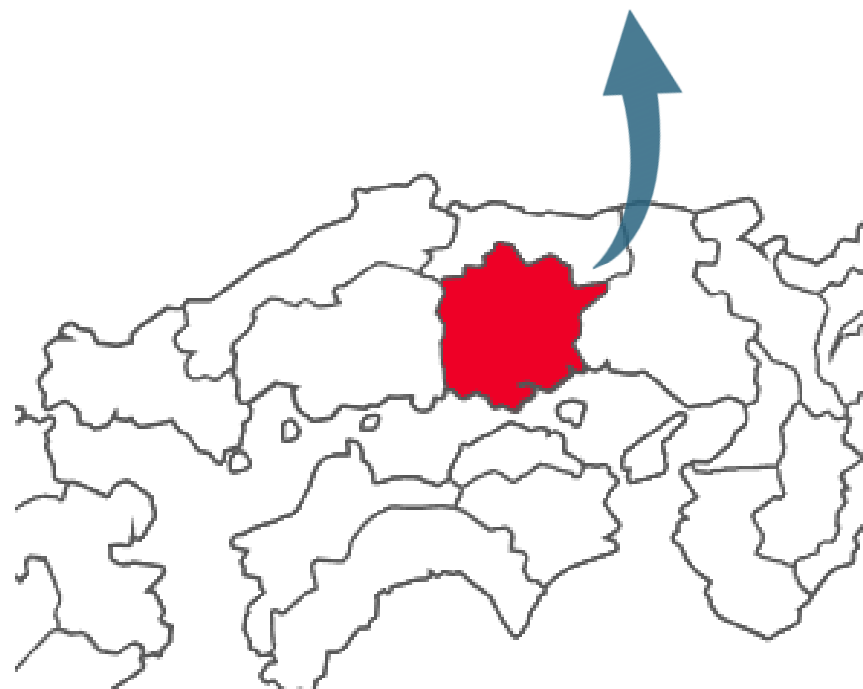
※自動車メーカーのサプライチェーンを支える岡山県自動車関連企業ネットワーク会議会員企業が中心となり、将来に向けた積極的な投資計画を持つ企業を中核企業に据える。

県内の主な自動車関連企業の集積状況

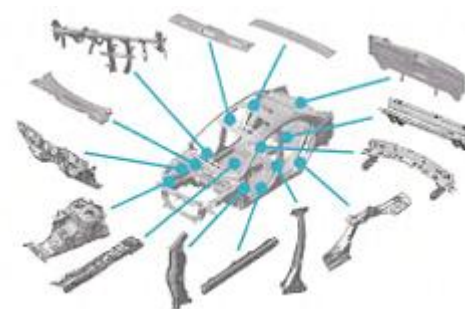


核となる事業者

- (株)アステア
 - (株)石原パッキング工業
 - 井原精機(株)
 - オーエム産業(株)
 - (株)川上鉄工所
 - (株)共立精機
 - 倉敷化工(株)
 - コアテック(株)
 - 新興工業(株)
 - 水菱プラスチック(株)
 - 武田铸造(株)
 - TAMAYA Trading
 - (株)戸田レーシング
 - (有)中山鉄工所
 - ヒルタ工業(株)
 - 備前発条(株)
 - (株)藤岡エンジニアリング
 - 丸五ゴム工業(株)
 - 水島機工(株)
 - 水島プレス工業(株)
 - (有)ミツワ金型製作所
 - 三乗工業(株)
 - ユアサ工機(株)
- ほか58社



アステア
【ボデー骨格部品等】



ヒルタ工業
【サスペンション部品等】



井原精機
【ステアリング部品等】



丸五ゴム工業
【防振ゴム・ホース等】

